

おすすめICT活用事例のご紹介

区分		学年	教科等	単元等	活用ソフト	
小		3-6	国語	読書の記録	プレゼンテーションソフト	
授業内容	読んだ本を記録しておこう				活用ツール	カメラ テキスト入力
	準備： ・ワークシート用ファイルを準備する。 ・ワークシート用ファイルを課題として子供たちにコピーを配付する。				読書カードの表紙例	
	授業の流れ： 1. 先生に指定されたワークシート用のファイルを開く。 2. 読書カードの表紙のスライドに、学年、組、番号、名前、目標冊数を入力する。 3. ワークシートのスライドに、日付や本のタイトル、感想などを入力する。 4. 読んだ本の表紙を撮影し、カードに貼る。 5. ファイルを共有できる場所にアップロードする。 6. 共有されたほかの人の読書記録を読んで、次に読みたい本などを探す参考にする。				読書カードのワークシート例	
	※本の表紙は著作物です。共有は担当される先生のクラスのみとしていただき、学習終了後はデータ削除頂く等、ご対応をお願い致します					
ICT利活用のポイント			自分の記録としてだけでなく、ほかの人にも読んでもらうことを意識してカードを作成することで、文章などの表現力も向上します。共有することで、ほかの人の記録を参考に読書の幅を広げたり、新たな気づきを得ることができます。			
おすすめポイント			ファイルを共有できる場所に保存する際は、ほかの人のファイルを間違えて消さない、入力しないなどあらかじめルールを決めておくことが大切です。さらに先生が定期的にバックアップを保存しておくで安心です。ワークシート例をお使いいただけます。			